

令和8年度 当初予算

主要施策事業概要

1 総務課	P1~2
2 総合政策課	P3~4
3 町民税務課	P5~6
4 健康福祉課	P7~9
5 環境整備課	P10~12
6 産業課	P13~17
7 教学課	P18~23
8 学校給食共同調理場	P23
9 町立金山診療所	P24

【第5次総合発展計画に掲げる基本目標】

- ① 魅力と活力の向上、安心して働くことができるまち
- ② 新しいつながりと定着、住んで良かったと思えるまち
- ③ 出会い・若い世代の結婚・出産・子育ての希望がかなう、誰もが生きがいをもてるまち
- ④ ひとが集う、持続可能なまち
- ⑤ 誰もが活躍できる社会、生涯学習のまち
- ⑥ 健全で持続可能な行政運営

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度 予算額 (一般財源)	R7年度 予算額 (一般財源)	事業概要及び政策目標	目標値		事業業績評価指数(KPI)
							R8年度	R10年度	
1	地区振興事業	拡充	④ ⑤	13,229 (13,229)	12,334 (12,334)	町民の自治意識の高揚と地区の振興を図るため、地区交付金を交付する。地区へ依頼している行政事務の見直し等を踏まえた新たな算定方法へ変更し、4月一括交付とする。交付金13,229千円【拡充】	31地区	31地区	交付地区数
2	総合広報活動推進事業	一部 廃止	① ②	14,368 (13,607)	23,211 (20,218)	シティプロモーション事業と連携し「情報が伝わる・読まれる広報」の発行等を通じて、町民等に対して行政情報を的確に周知する。 ・広報かねやまの発行や行事予定カレンダー等を作成する。印刷製本費 9,966千円 ※配布に係る住民負担軽減のため、おしらせ版の発行を廃止する。 ・これまでの町の歩みを記録するデジタルアーカイブのデータを引き続き整理し、HPで公開する。1,052千円	70%	70%	行政情報配信に対する町民満足度
3	光ファイバ管理事業	継続	①	13,443 (3,252)	22,720 (2,777)	光ファイバケーブルの維持管理を行う。金山道路事業等により支障となる光ケーブルの移転を含む。	99%	99%	計画停止を除いた設備稼働率
4	防災IP告知放送事業	継続	①	3,918 (3,918)	43,518 (3,918)	防災IP告知放送設備の維持管理を行う。	99%	99%	計画停止を除いた設備稼働率
5	新総合行政情報システム管理事業	一部 新規	⑥	162,719 (161,487)	196,726 (126,726)	令和8年より利用が始まったガバメントクラウドの利用をはじめとした総合行政情報システムの円滑な運営に加え、AI、クラウドサービスの活用をさらに推進することにより内部事務改善のDXの効果をさらに高め、対面サービスの充実等へつなげる。	95%	95%	新総合行政情報システムの稼働率
6	役場庁舎昇降機設備改修工事	新規	⑥	66,000 (6,600)	0 0	庁舎昇降機設備(エレベーター)について、戸開走行保護装置や地震時管制運転などの新安全基準を備え、音声等の案内などユニバーサルデザインへ対応した設備へ更新する。 役場庁舎昇降機設備改修工事 66,000千円【新規】	0件	0件	昇降機設備不具合発生件数
7	役場庁舎クラウド電話整備事業	新規	⑥	7,150 (2,950)	0 0	更新時期を迎える電話機について、クラウド電話を整備する。クラウド電話は電話交換機・電話線がなく異動時の工事が不要で初期費用を抑制でき、コスト削減が標準装備されている。 役場庁舎クラウド電話整備業務委託料 7,150千円【新規】	80%	100%	機構改革・異動に伴う電話移設等費用の削減率 (工事費用及び担当職員の時間外勤務手当)

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度 予算額 (一般財源)	R7年度 予算額 (一般財源)	事業概要及び政策目標	目標値		重要事業業績評価指数(KPI)
							R8年度	R10年度	
8	デジタル化推進事業	継続	⑥	12,406 (12,406)	50,605 (7,906)	民間企業による支援を受け、国庫補助事業を活用した事業立案研修や、DX事業の立案に係る研修の実施を通じて、職員の人材育成を推進することで町民に喜ばれるDXを実現し、困難な課題に取り組む気運を醸成する。 ・DX推進リーダー研修 10,000千円【継続】 ・先進地研修 2,391千円	40件 3人	50件 5人	オンライン申請手続きサービス数 DX推進リーダーの育成
9	行政情報ナビ管理事業 (防災情報配信システム)	継続	①	11,810 (11,810)	9,755 (9,755)	令和6年度導入の行政情報ナビアプリの普及を継続して行い、町民への円滑な情報伝達手段を強化する。また定、期的にアプリを通じた防災情報伝達訓練を実施する。 ・情報配信システム保守料 1,000千円 ・SIMカード使用料 4,356千円 ・デジタルサポート委託料 2,000千円 ・情報配信システム使用料 3,360千円 ・予備タブレット購入費 495千円 等	80%	95%	行政情報ナビ配信情報開封率 (防災情報配信アプリ)
10	フロントヤード改革整備事業	新規	⑥	79,481 (81)	0 0	来庁者の利便性向上及びプライバシーへ配慮した窓口や相談スペースの設置と行政事務効率化の実現に向けて、令和6年度から検討してきた役場庁舎フロントヤード改革の庁舎改修等を実施する。 ・役場OAフロア化実施設計等委託料 4,923千円【新規】 ・役場庁舎1階OAフロア化工事 31,558千円【新規】 ・役場庁舎フロントヤード改革改修工事 43,000千円【新規】	70%	80%	役場窓口利用に対する町民満足度
11	シティプロモーション推進事業	新規	① ② ④	39,918 (18,959)	0 0	「住む先(移住定住)」「訪れる先(観光交流)」「関わる先(ふるさと納税、関係人口)」として「選ばれる存在」になるためのプロモーション戦略策定、SNS配信強化、町内関係機関の機運醸成等を地域未来交付金を活用し複数年計画で実施する。 ・広報戦略策定業務委託 2,627千円【新規】 ・PR用動画制作委託 3,443千円【新規】 ・アドバイザー業務委託 22,000千円【新規】 ・関係人口創出イベント開催事業 3,000千円 等	11万 4,200人	13万 1,600人	交流人口・関係人口

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度 予算額 (一般財源)	R7年度 予算額 (一般財源)	事業概要及び政策目標	目標値		事業業績評価指数(KPI)
							R8年度	R10年度	
1	移住・定住対策事業	継続	② ③	1,257 (366)	1,407 (516)	・移住相談・支援を行う。 ・県と最上8市町村合同イベント等に参加し、町をPRする。 ・地域おこし協力隊と連携した移住関連、関係人口創出に関する事業を行う。	5人	8人	町相談窓口を通じた移住者数
2	ふるさと寄附(ふるさと納税)事業	継続	① ②	200,650 (650)	200,650 (650)	ふるさと寄附の周知・受領を行う。個人版ふるさと寄附において業務委託事業者であるリンバル株式会社及び町内返礼品取扱事業者と連携し、新規返礼品の拡充と安定供給等、寄附の拡大に取り組む。企業版ふるさと寄附において、町関連企業を中心にPRを図る。	2億円	4億円	寄附金額
3	地域おこし協力隊活動支援事業	継続	① ② ③	23,222 (23,222)	30,220 (30,220)	2名を新規採用予定。4名体制を見込む。関係人口の創出、グリーンバレー神室一帯の魅力化、町産業の事業承継などの地域課題に取り組みながら町PR活動を行う。	100%	100%	地域おこし協力隊の定住率
4	かねやま清い心の町創造事業	継続	①② ③④ ⑤⑥	101 (101)	1,000 (0)	「かねやま未来会議」を開催し、町の事業評価や計画策定に係る意見をいただく。また、「かねやま元気なまちづくり委員会」を開催し、幅広い知見から意見をいただく。	3回	3回	会議の開催数
5	新エネルギー地域活性化事業	継続	②	0 0	18,000 (0)	小水力発電を始めとする新エネルギー事業の可能性について検討を行う。	2回	2回	関連会議開催数
6	昭和ミニレトロ館整備事業	継続	② ④	625 (625)	1,000 (0)	役場周辺の景観施設群の集客と魅力向上を目的とし、模擬議会で提案・要望のあった「昭和ミニレトロ館」をマルコの蔵(西蔵)等の一部を活用して整備する。	1,000人	1,000人	来場者数
7	指定統計調査	継続	① ②	451 (1)	2,085 (482)	統計調査業務を行う。 ・2026経済センサス	40%	100%	インターネット回答率
8	町有財産維持管理	継続	⑥	26,434 (13,032)	23,650 (10,504)	町有財産、公共施設等の適正な維持管理を行う。廃校の利活用を推進する。	2校	3校	廃校の定期利用校舎数

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度 予算額 (一般財源)	R7年度 予算額 (一般財源)	事業概要及び政策目標	目標値		事業業績評価指数(KPI)
							R8年度	R10年度	
9	職員プロジェクトチーム活動	継続	① ② ③ ④ ⑤	0 (0)	0 (0)	課の枠を超えて、若手職員を中心とした職員プロジェクトチームを結成する。町の課題をテーマに設定し、会議や先進地視察を行う。課題解決に向けた事業提案を行う。発表会による事業提案を行う。採択された提案は、新年度当初予算要求する。5～11月まで活動する。	5提案	5提案	事業提案数
10	事務・事業見直し	継続	⑥	0 (0)	0 (0)	事務・事業見直しによるスクラップ&ビルドで財源確保等を図る。	年1回	年1回	実施回数

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度 予算額 (一般財源)	R7年度 予算額 (一般財源)	事業概要及び政策目標	目標値		事業業績評価指数(KPI)
							R8年度	R10年度	
1	公共交通体系の再検討による地域交通の確保 ・上記のうち町営バス・デマンド交通	継続	④	1,725 (745)	1,702 (778)	・町営バス及びデマンドハイヤーの運行により、町公共交通の効率化と交通空白地の解消をはかる。	4.1%	6.0%	町民のデマンドハイヤー登録者割合
2	交通安全推進事業	継続	④	1,740 (1,555)	1,740 (1,555)	・安全な交通環境を整備するため道路区画線やカーブミラーを設置する。 ・高齢者の運転中の事故防止のため、衝突防止装置等を搭載した車両の購入を推進する。 高年齢安全運転支援事業補助金 500千円 ・免許返納者に対し、町路線バスや山交バス、デマンドハイヤーの利用券を補助する。	100%	100%	要望された区画線及びカーブミラー整備率
3	交通安全運動推進事業及び活動事業	継続	④	3,498 (3,131)	3,312 (2,945)	・交通安全専門指導員による指導・広報活動を行う。 ・関係団体と連携した飲酒運転撲滅等の運動を展開する。	0%	0%	飲酒運転検挙率
4	防犯対策	継続	④	808 (808)	849 (849)	・防犯協会等と連携した防犯活動を行うとともに、地区から要望のあった防犯灯を購入し交付する。 ・特殊詐欺防止機能付き電話機の購入を補助する。 特殊詐欺防止機能付電話機等購入費補助金 50千円 ・犯罪被害者等に対し見舞金を給付する。	15台	18台	青色回転灯パトロール車の登録台数
5	消防団管理運営事業	継続	④	29,161 (27,693)	30,212 (28,115)	・消防団員としての知識や技術修得のための各種研修や訓練に参加する。 ・基本団員及び機能別消防団員の報酬等。	6.7%	7.0%	人口に対する消防団員割合
6	消防演習等の実施	継続	④	3,730 (3,730)	5,643 (5,643)	・消防演習及び消防操法伝達講習を開催し、消防力の向上を図る。	80%	90%	消防演習及び伝達講習参加率
7	自主防災組織の育成	継続	④	529 (529)	596 (596)	・防災士資格取得費用の助成により防災士の増加を図り、自主防災組織との連携により地域防災力の向上を目指す。 防災士資格取得費用助成 156千円	40%	60%	防災士資格者が居住する地区の割合
8	消防施設整備事業	継続	④	437 (437)	882 (882)	消防団に対し、消防ホースや消防団活動品の整備に対する補助を行い、消防力の向上を図る。	100%	100%	要望された消防団活動用品の整備率
9	地域防災活動用施設設備整備事業	継続	④	19,025 (25)	22,941 (841)	・小型動力ポンプ積載車を更新し(谷口・稲沢・安沢)、施設整備等の補助を行う。	100%	100%	要望された消防施設の整備率

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度 予算額 (一般財源)	R7年度 予算額 (一般財源)	事業概要及び政策目標	目標値		事業業績評価指数(KPI)
							R8年度	R10年度	
10	地域防災体制の整備	継続	④	8,904 (7,538)	39,920 (8,783)	・避難所で使用する物品等について整備を行う。 ・衛星携帯電話を適正に運営管理する(通信費等)。 ・総合的な防災力強化のための専門家へ事業を委託する。	100%	100%	ハザードマップの町内の整備率
11	総合防災訓練の実施	継続	④	307 (307)	221 (221)	金山町総合防災訓練を実施し(R8は金山地域)防災力の向上を図る。	55.0%	60.0%	総合防災訓練時の避難訓練への町民参加率
12	賦課徴収事業	拡充	⑥	20,597 (17,476)	13,035 (12,791)	・税証明書のコンビニ交付事業について整備を行う。 ・メンテナンス期間を除いて毎日、6:30~23:00の間、どこのコンビニでも利用でき、利便性の向上が期待される。 税証明書のコンビニ交付事業 5,474千円	60通	90通	課税証明書、所得証明書、納税証明書の コンビニ交付枚数 ※R8年度KPIは、年度途中の導入を見 込んだ評価指数

令和8年度 主要施策事業概要

健康福祉課

【3月議会資料】

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度 予算額 (一般財源)	R7年度 予算額 (一般財源)	事業概要及び政策目標	目標値		事業業績評価指数(KPI)
							R8年度	R10年度	
1	育児支援事業	継続	③	11,020 (10,989)	12,466 (12,434)	子育て世帯の経済的な負担軽減と、親子の愛着形成の推進を図る。 ・ようこそ赤ちゃん応援メッセージ・ギフト事業 28千円 ・入学等祝金支給事業 3,440千円 (小・高30千円、中50千円) ・出産祝金支給事業 2,800千円 ・男性の育児休業及び子の看護等による休暇取得奨励金1,356千円 ・家庭育児支援金 3,310千円	85%	95%	子育て環境や支援事業の満足度
2	母子保健事業	拡充	③	7,555 (4,615)	7,370 (4,377)	妊婦が安心して妊娠・出産を迎え、育児不安の軽減や虐待防止を目的として経済的支援、母子保健分野での支援等を行う。 ・妊婦のための支援給付 1,500千円 ・妊産婦等に対する遠方の分娩取扱施設等への交通費等支援事業 176千円【拡充】 ・妊婦健康診査 1,921千円	85%	95%	子育て環境や支援事業の満足度
3	児童手当支給事業	継続	③	78,497 (10,956)	86,197 (11,711)	児童手当を支給する。 ・出生の翌月から3歳到達月まで 月15千円 ・3歳到達の翌月から高校生年代まで 月10千円 ・第3子以降は、3歳到達翌月から高校生年代まで 月30千円	100%	100%	申請があった場合の支給割合
4	子育てがっこう開催事業	継続	③	632 (632)	596 (596)	子どもの学びや遊び、親育ち、仲間づくりの場を提供するため、関係機関と連携した子育てがっこうを開催する。	85%	95%	子育て環境や支援事業の満足度
5	子育て支援事業	拡充	③	151,399 (39,680)	171,917 (43,047)	子ども・子育て支援事業の充実と、乳幼児期の教育・保育の推進のため「認定こども園めぐたま」へ継続した事業運営支援を行う。 ・子どものための教育・保育給付費 134,892千円 ・特定教育・保育施設等副食費助成事業費補助金 2,604千円 ・放課後児童健全育成事業委託料 5,117千円 ・特別支援教育支援事業補助金 1,688千円 ・施設整備借入元利償還補助金(R8年度まで) 4,551千円 ・乳児等のための支援給付負担金(誰でも通園制度) 741千円【新規】	0人	0人	教育、保育施設の入所待機児童数
6	こども家庭センター関連事業	継続	③	1,349 (261)	1,307 (218)	要保護・要支援児童等、子育てに困難を抱える世帯を含むすべての家庭に対し、母子保健及び児童福祉が連携し、相談事業の充実とサポートプランの作成により、切れ目のない支援体制の強化を図る。	0件	0件	児童虐待通告件数

令和8年度 主要施策事業概要

健康福祉課

【3月議会資料】

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度 予算額 (一般財源)	R7年度 予算額 (一般財源)	事業概要及び政策目標	目標値		重要事業業績評価指数(KPI)
							R8年度	R10年度	
7	健康づくり推進事業	拡充	⑤	10,071 (3,458)	6,127 (3,868)	健康増進計画・自殺対策計画の策定、「かねやま元気プラン21vol.3」 「誰もが自ら命を絶つことのない社会の実現計画第2期」に基づく事業 を推進する。 ・健康づくり長期計画の推進 ・かねやまステップジャンボ事業委託料 2,442千円	140人	150人	健康マイレージ達成者数(R6年度: 128人) ※R3年度までは健康マイレージ達 成率を評価指数としていたが、R4 年度から申請方法を変更した。
8	各種健診事業	継続	①	19,601 (16,382)	20,031 (17,082)	生活習慣病等の早期発見に努め、健康長寿を推進する。 ・健診の実施(検診センター、診療所) 16,636千円 ・肝炎ウイルス検診の実施 176千円 ・骨粗鬆症検診の実施 176千円 ・歯周疾患検診の実施 266千円	100%	100%	胃がん検診精密検査受診率 R6年度:96.7% 令和8.1.31現在精検受診率 84.0%
9	予防接種事業	継続	⑤	14,228 (12,476)	19,215 (19,167)	感染症の罹患と拡大を防ぐため、予防接種を行う。 ・RSウイルスワクチン(妊娠28週～37週に至るまで) 45千円【新規】 ・小児インフルエンザ予防ワクチン(高校1～3年生まで)98千円【拡充】	100%	100%	定期予防接種の接種率 (麻しん風しん混合予防接種第2期) R6年度:96.3% R7.12.31現在:85.2%
10	社会福祉協議会支援事業	継続	④ ⑤	32,998 (32,998)	28,727 (28,727)	・福祉団体の育成、体制の充実を図るため、町社会福祉協議会の職員 人件費等に要する経費の補助を行う。 ・福寿会開催や生活管理指導員派遣事業等を委託する。 ・生活管理指導員によるサービスの向上と新規利用者の拡充を図る。 ・情報発信の強化及びボランティア育成の推進を図る。	3事業	5事業	新規・拡充事業数
11	福祉避難所整備推進事業	新規	⑤	1,925 (25)	— —	福祉避難所の整備推進を図るため、工事及び備品整備に係る経費の補 助を行う。	100%	100%	整備箇所等対応割合
12	最上広域連合負担金	継続	⑤	69,031 (41,841)	72,601 (44,393)	国民健康保険事業及び最上地区広域連合医療給付事業(重度心身障 がい(児)者医療給付、子育て支援医療給付、ひとり親家庭等医療給 付)について、町は構成町村として、事業実施にかかる費用(負担金)を 最上地区広域連合に対して拠出する。 国民健康保険分 39,507千円 福祉医療分 29,524千円	100%	100%	負担金納付状況 令和7年度負担金納付状況 100%

令和8年度 主要施策事業概要

健康福祉課

【3月議会資料】

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度 予算額 (一般財源)	R7年度 予算額 (一般財源)	事業概要及び政策目標	目標値		重要事業業績評価指数(KPI)
							R8年度	R10年度	
13	介護保険特別会計	継続	⑤	745,800 (136,330)	770,000 (132,602)	<p>介護保険は、40歳以上のすべての人が納める保険料と、国・県・町の負担金を財源として、介護が必要となった被保険者に必要な介護サービスを提供し、要介護者等を抱える家族の負担軽減を図る共助の制度。</p> <p>3か年計画である第9期介護保険事業計画の最終年。計画の進捗状況を踏まえ適正な介護給付費の管理を行う。また、地域包括支援センターが核となって、総合事業等を実施することで、高齢者の社会参加を促し、互いに支え合う地域づくりを推進する。</p> <p>(以下、人数は令和7.12.31現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1号被保険者数 1,893人 ・認定者数 293名 うち第1号被保険者284名、第2号被保険者9名 <p>【地域包括支援センター事業】 介護支援専門員としての介護予防支援のほか、地域課題の解決を目指す地域ケア会議の実施や、在宅医療介護・生活支援等、高齢者と地域、関係機関との連携による地域包括ケアシステムの推進を図る。 また、認知症サポーターやチームオレンジの活動による地域の見守り体制を支援し、高齢者の権利擁護等のため、成年後見制度利用を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーターの人数 1,323人 <p>【介護予防・日常生活支援総合事業】 ・総合事業通所型サービス委託料 5,062千円</p> <p>【介護予防ケアマネジメント事業】 ・臨時介護支援専門員報償費 864千円</p> <p>【一般介護予防事業】 ・さわやかサロン運営支援委託料 1,700千円 ・福祉型小さな拠点づくり事業委託料 800千円</p> <p>【包括的支援・任意事業】 ・予防ケアプラン作成委託料 1,004千円 ・地域ケア会議報償費 124千円 ・在宅医療・介護連携拠点事業委託料 997千円 ・成年後見制度利用支援事業費助成金 672千円</p>	16%	16%	65歳以上の人口に対する要介護認定者の割合 令和7.12.31現在認定率15.0%
14	後期高齢者医療特別会計	継続	⑤	96,000 (59,212)	81,400 (47,653)	<p>「後期高齢者医療制度」は75歳以上の方(65～74歳で一定以上の障がいがある方も含む)が加入する。事業実施主体は山形県後期高齢者医療広域連合である。町は構成町村として、負担金の拠出と各種申請の受付、保険料の賦課徴収事務を行う。引続き、医療制度改正の動向を注視し、被保険者への適切な情報提供を行う。</p> <p>令和7.12.31現在 被保険者数985人</p>	100%	100%	負担金納付状況 令和7年度負担金納付状況100%
15	障害者総合支援事業	継続	⑤	184,509 (46,566)	174,596 (43,970)	<p>障がい者の自立支援のため、障がい福祉サービスの介護給付費及び訓練等給付費、障がい児通所給付費、補装具費等の給付を行う。</p>	100%	100%	要件に該当する方からの利用申し込みがあった場合の決定割合

令和8年度 主要施策事業概要

環境整備課

【3月議会資料】

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度 予算額 (一般財源)	R7年度 予算額 (一般財源)	事業概要及び政策目標	目標値		事業業績評価指数(KPI)
							R8年度	R10年度	
1	除雪体制の強化(作業)	継続	④ ⑤	90,917 (77,297)	90,760 (77,111)	・円滑できめ細やかな町道の除雪作業を実施する(人件費含)。 車道L=100.5km 歩道L=4.1km ・公共施設の除排雪作業を業務委託する。 ・積雪計測モニタリングシステム3台設置。ダンプトラックリース実施。	0日	0日	町道における雪を起因とした交通不能日数
2	除雪体制の強化(購入)	継続	④ ⑤	39,709 (27)	1,000 (0)	・町道除雪機械(除雪ドーザ14t級)購入事業 38,709千円 ・除雪機購入補助金を交付する。R4:33件、R5:25件、R6:17件、R7:15件 100千円×10件=1,000千円	10件	10件	除雪機購入補助件数
3	公的住宅の適正管理	拡充	②	18,259 (0)	12,802 (0)	・町営住宅を維持管理する。 ・住宅困窮者への住環境の提供。 ・町営住宅家賃支援事業補助金 120千円×8世帯=960千円(新規) 高校生以下の子供がいる世帯でかつ家賃4万円(駐車場料金含む)以上の入居者を対象に子供1人につき5,000円/月の家賃補助を行う。なお、補助上限額は家賃が4万円に達するまでの額とする。	91%	100%	入居率
4	空き家対策事業	拡充	④ ⑤	4,603 (4,103)	5,131 (4,781)	・修景形成助成金 4,000千円 所得要件を廃止し、空き家等の除去に要する経費の1/2以内で、不良住宅は1,000千円、その他空き家等は500千円を上限に助成を行い、景観保全等を図る(拡充)。 ・空き家バンク管理業務委託 330千円 ・空き家購入補助金 200千円	5件	5件	空き家等除去のための町補助金活用件数
5	金山町住宅関係総合支援事業	継続	②	18,650 (11,015)	19,300 (5,395)	・県と連携した住宅リフォーム総合支援事業補助金を交付する。 一般:300千円×50件=15,000千円 移住・新婚等:350千円×10件=3,500千円 ・やまがたの木活用住宅奨励事業費補助金 150千円	100%	100%	交付申請に対する事業執行率
6	道路橋梁管理	継続	④ ⑤	5,460 (5,460)	5,462 (5,462)	・道路橋梁の照明の電気料 1,548千円 ・道路照明灯等のリース・保守料 3,630千円 ・関連団体等負担金 282千円	年2回	年2回	点検回数
7	適正な維持管理による長寿命化(道路)	継続	④ ⑤	78,210 (12,498)	94,473 (15,161)	・町道維持修繕業務を委託する。26,000千円 ・町道維持修繕工事 52,000千円 ・道路維持用原材料費等 210千円	0件	0件	道路管理の不備を起因とした事故の発生件数
8	地域支援道水路整備事業	拡充	④ ⑤	5,360 (5,360)	2,040 (2,040)	・公益性の高い道路・水路等の各地区における自主的維持管理に対し原材料を支給する。180千円×22件=3,960千円【拡充】 ・公益性の高い地区内道路等の各地区における自主的整備に対し補助金を交付する。700千円×2件=1,400千円	100%	100%	支給・交付申請に対する事業執行率
9	地域における雪対策の推進	継続	④ ⑤	1,500 (1,500)	1,500 (1,500)	・流雪溝維持修繕等業務を委託する。 ・流雪溝急破修繕工事	100%	100%	修繕対応割合
10	幹線道路の整備促進	継続	④ ⑤	56,782 (4,082)	45,291 (19,321)	・道路新設改良事業等 53,862千円 ・積算システムリース料、単価データ利用料等 1,410千円 ・県事業負担金 1,510千円	100%	100%	新設・改良要望等に対する事業化率

令和8年度 主要施策事業概要

環境整備課

【3月議会資料】

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度 予算額 (一般財源)	R7年度 予算額 (一般財源)	事業概要及び政策目標	目標値		事業業績評価指数(KPI)
							R8年度	R10年度	
11	適正な維持管理による長寿命化(橋梁)	継続	④ ⑤	14,075 (6,997)	8,878 (4,374)	・橋梁点検診断業務を委託する。13,075千円 ・橋梁維持修繕業務等を委託する。1,000千円	100%	100%	法定点検・診断実施率
12	中央公園整備事業	継続	④ ⑤	44,758 (58)	90 (90)	・町中央公園内地域振興施設の基本設計及び実施設計を行う。	11%	100%	事業進捗率(事業費ベース)
13	街並み(景観)づくり100年運動推進事業	継続	④ ⑤	5,793 (1,293)	4,346 (1,346)	街並み景観づくり100年運動を通じて、美しい街並み景観の整備及び周知活動を行う。 ・街並み景観審議会を開催する。703千円 ・住宅建築コンクールを開催する。271千円 ・金山杉住宅をつくる会杉サミット開催負担金 100千円 ・街並み景観助成金を交付する。4,500千円 ・大工・職人研修事業補助金 160千円	100%	100%	景観助成金交付申請に対する事業執行率
14	金山町景観アクションプログラム	継続	④ ⑤	695 (695)	639 (639)	・景観図画コンクールを開催する。195千円 ・大学連携(東北芸工大)による空き家等活用推進事業 500千円	1回	1回	コンクール開催回数
15	フラワーコネクションプロジェクト事業	継続	④ ⑤	723 (323)	3,306 (6)	景観施策へのプラス要素として「花でつながる風景と人」を目指し、街なかの主要な施設周りや通りに植栽を行い景観運動の繋がり、広がり促していく(景観アクションプログラムの一環として取り組む)。 ・専門家等に花の植栽管理・指導等の事業委託をする。472千円 ・植栽維持管理について有償ボランティアを募る。80千円	4か所	4か所	整備箇所数
16	河川災害復旧事業	継続	④ ⑤	37,689 (89)	38,291 (91)	・河川災害復旧事業を行う。	100%	100%	災害復旧箇所対応割合
17	良質な生活環境の確保	継続	④ ⑤	1,020 (744)	1,068 (687)	・狂犬病予防に関する業務を行う。174千円 ・土壌調査、河川、湧き水等水質検査などを行う。410千円 ・猫の不妊・去勢に係る助成金を交付する。225千円 ・油流出対策消耗品 211千円	年2回	年2回	狂犬病予防接種回数
18	環境マネジメントの構築	継続	④ ⑤	1,103 (1,103)	1,263 (1,263)	「ゼロ・カーボンシティ宣言」の目標を実現する。 ・ゼロカーボン推進のため広報活動等を行う。210千円 ・資源回収団体に奨励金を交付する。793千円 ・省エネ家電買い替え支援の補助金を交付する。100千円	20団体 793千円	23団体 900千円	リサイクル奨励金交付団体数及び交付金額
19	廃棄物適正処理の推進	継続	④ ⑤	114,978 (97,028)	110,100 (100,850)	廃棄物の減量化、適正な分別を推進する。 ・ごみ収集運搬の業務委託及び指定ごみ袋取り扱い委託料 28,197千円 ・最上広域リサイクルプラザ等の負担金 84,461千円 ・指定ごみ袋の作成経費 2,194千円 ・定住自立圏ごみ減量化等負担金 126千円	500g	490g	町民一人当たりのごみの排出量

令和8年度 主要施策事業概要

環境整備課

【3月議会資料】

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度 予算額 (一般財源)	R7年度 予算額 (一般財源)	事業概要及び政策目標	目標値		事業業績評価指数(KPI)
							R8年度	R10年度	
20	合併浄化槽設置整備事業 の推進	継続	④ ⑤	7,264 (5,429)	7,264 (5,429)	公共下水道、農業集落排水処理区域以外の公共水域保全、適正な維持管理を図るため、合併処理浄化槽の設置整備、維持管理に補助金を交付する。 ・合併処理浄化槽設置整備事業費補助金 6,118千円 ・合併処理浄化槽維持管理費補助金 適正な維持管理が行われていることを条件とし、65歳以上の高齢者の非課税・均等割課税世帯の合併処理浄化槽の維持管理費1世帯あたり15千円の補助を行う。 900千円	5件	5件	設置整備事業費補助金交付件数
21	下水道運営事業	継続	④ ⑤	収益的収支	収益的収支	公共下水道 ・金山浄化センター、マンホールポンプ施設、管渠等の施設の適正な維持管理に努めるとともに、未接続世帯の加入促進の取組みや未納対策の強化等、効率的な事業運営を実施する。 ・ストックマネジメント計画(詳細版)に基づき、中継ポンプ場の更新を計画的に実施する。 ・経営戦略に基づき、中期的な収支状況を把握し一層の経営健全化・安定化に努める。	90%	91%	公共下水道加入率
				215,300 (113,521)	213,800 (113,800)	一般会計補助金 70,577千円 農業集落排水 ・処理施設、マンホールポンプ施設、管渠等の適正な維持管理に努めるとともに、未接続世帯の加入促進の取組みや未納対策の強化等、効率的な事業運営を実施する。 ・農村整備事業補助金を活用し、有屋地区の施設の更新整備に向けて全体設計策定を実施する。 ・経営戦略に基づき、中期的な収支状況を把握し一層の経営健全化に努める。	93%	94%	農業集落排水加入率
22	上水道運営事業 ・水道水の需要拡大	継続	④ ⑤	205,500 (152,343)	209,900 (166,476)	良質で安全な水道水を常に安定供給できるように、パトロールなど、事故防止や安全管理を重視した施設の維持管理に努め、効率的な事業運営を行う。 ・高料金対策補助金(一般会計補助金) 43,157千円 ・経営安定化補助金(一般会計補助金) 10,000千円	90%	90%	配水量における有収水率

令和8年度 主要施策事業概要

産業課

【3月議会資料】

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度 予算額 (一般財源)	R7年度 予算額 (一般財源)	事業概要及び政策目標	目標値		事業業績評価指数(KPI)
							R8年度	R10年度	
1	産業まつりの開催	継続	④	2,500 (2,500)	2,170 (70)	町産業を町内外に紹介するとともに、町民が楽しめるイベントとし、今後の産業振興と豊かな町づくりを目指すため、関係団体と連携して産業まつりを開催する。実行委員会に負担金を支出する。	1回	1回	産業まつり開催回数
2	環境保全型農業推進事業	継続	①	2,159 (1,457)	1,223 (1,223)	<ul style="list-style-type: none"> ・農業用プラスチック等を適正に処理するために、年に3回の回収経費を協議会に補助する。1,223千円【継続】 ・環境保全型農業直接支払交付金 936千円【新規】 	年3回	年3回	回収頻度
							10ha	30ha	環直の対象面積
3	園芸農業育成支援事業	継続	①	120,716 (839)	2,300 (1,300)	<ul style="list-style-type: none"> ・園芸農業の推進に効果的な農業用機械等を導入する農業者に対し、県事業を活用し追加支援する(県1/3町1/6)。1,500千円【継続】 ・野菜集出荷場建設(新基本計画実装・農業構造転換支援事業費補助金国1/2、町1/4) 118,916千円【新規】(実施主体:金山農協) ・予冷施設と集荷施設の集約による合理化を行い、生産者の利便性向上、青果物の品質保持、作業効率化を図る。 ・まめづくり事業として、金山産落花生の作付面積の拡大、販売促進のための支援を行う。リース代補助金 300千円 	210,000 千円	250,000 千円	主要園芸品目販売額(にら、きゅうり、ねぎ)
4	経営所得安定対策事業	継続	①	4,299 (28)	4,299 (857)	農家経営の安定に資する、経営所得安定対策等の確認事務の円滑化を図る。	1回	1回	年間1地区1回の転作確認の実施
5	認定農業者への支援	拡充	①	1,836 (1,836)	692 (692)	<ul style="list-style-type: none"> ・農用地の有効活用及び耕作放棄地の発生防止のため、農地を集積した認定農業者を対象に3千円/10aの農地集積奨励金を交付する。1,500千円【新規】 ・認定農業者協議会に対し、研修等の活動を支援する(活性化事業費補助金)。300千円【拡充】 	90人	100人	認定農業者数
6	畜産振興事業	継続	①	2,199 (2,199)	2,228 (2,228)	<ul style="list-style-type: none"> ・繁殖牛の導入支援を行う。 ・和牛生産農家の支援を行う。 	1頭	1頭	年間当たりの繁殖雌牛導入頭数
7	水産増殖・親水景観対策事業	継続	①	873 (673)	1,376 (986)	<ul style="list-style-type: none"> ・淡水魚を維持増殖する団体等の活動を支援する。 ・ヤマメ・アユの稚魚の放流、魚つかみ取り大会等へ支援する。 ・大堰、八幡公園の鯉について適正に管理する。 	1回	1回	年間当たりのヤマメ・アユの放流回数

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度 予算額 (一般財源)	R7年度 予算額 (一般財源)	事業概要及び政策目標	目標値		事業業績評価指数(KPI)
							R8年度	R10年度	
8	農業担い手支援事業	継続	①	26,336 (2,086)	14,755 (755)	・次世代を担う農業者をめざす認定新規就農者に対し、経営開始時の早期の経営確立を支援する経営開始資金等を支給する。1,500千円 ・町新規就農者確保対策事業(1,000千円/人)2,000千円【新規】…就農1年目の生活費や営農資金を支援し、新規就農者を確保すべく新規就農(自営就農、親元就農)する50歳未満の方を対象とする。定額1,000千円 ・農地利用効率化等支援事業(国3/10(認定農業者の場合は+町1/6))4,666千円【拡充】…地域計画のうち目標地図に位置付けられた者が経営改善に取り組む場合、必要な農業用機械・施設の導入を支援する。また、物価高騰による機械購入代金が経営を圧迫していることから、認定農業者に限り町独自の高上げを実施する。 ・農業経営支援事業費補助金 10,000千円【新規】…担い手の農業機械・施設購入に係る経費の一部に対して支援する。200千円を上限に対象経費の1/3(認定農業者は300千円等)を補助する。 ・収入保険への新規加入促進を図るため、収入保険加入促進事業費奨励金を交付する。保険料実費相当額又は30千円のいずれか低い額を交付。150千円【新規】	2人	5人	新規就農者数
9	日本型直接支払制度事業	継続	①	70,798 (22,686)	65,909 (20,549)	農業農村の多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動、中山間地域における農業生産活動の支援を行う。 ・多面的機能直接支払交付金 69,452千円(1,122ha) ・中山間地域等直接支払交付金 984千円(67,163㎡)	1,122ha	1,122ha	認定面積
10	町単独土地改良事業	継続	①	10,000 (0)	8,600 (0)	・条件の悪い小規模の圃場を認定農業者等が規模拡大による所得向上等を図るため、圃場整備を町が単独で支援する。 ・農業用施設(農道・水路等)を整備する。 ・水田を畑地化した事業者を支援する。	5件	5件	事業活用件数
11	農業競争力強化農地整備事業	継続	①	5,010 (1,610)	7,100 (100)	田茂沢・蒲沢地区基盤整備事業測量調査等の負担金。	1件	1件	説明会実施件数
12	防災減災事業	継続	①	1,500 (1,500)	4,500 (4,500)	三枝地区給水管入替工事の測量・設計業務等の負担金。	1件	1件	実施件数

令和8年度 主要施策事業概要

産業課

【3月議会資料】

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度 予算額 (一般財源)	R7年度 予算額 (一般財源)	事業概要及び政策目標	目標値		事業業績評価指数(KPI)
							R8年度	R10年度	
13	有害鳥獣対策事業	拡充	① ④	17,254 (15,824)	9,570 (9,570)	多発している有害鳥獣による人的・農作物等の被害を防止するため、有害鳥獣対策協議会を新たに設置し、駆除や追い払い等の対策を強化する。 ・金山猟友会有害鳥獣負担金(解体施設修繕含む) 9,127千円 ・鳥獣被害総合対策事業費交付金(実施隊報酬等)1,700千円【新規】 ・鳥獣被害防止対策推進事業費補助金(電気柵)2,000千円【新規】 ・鳥獣市街地等出没対策事業費補助金(不要果樹)1,200千円【新規】	50頭	50頭	イノシシ捕獲頭数
14	森林経営管理・林業振興推進事業	拡充	① ④	37,139 (23,746)	28,278 (17,456)	・町内の民有林における下刈り・間伐、路網の維持・修繕等整備、里山林整備の業務を委託する。林業関連の補助を行う。 ・美しい森林づくり基盤整備交付金(33.11haの間伐) 13,393千円 ・林道等路網整備 2,420千円 ・里山林整備等 1,870千円 ・森林環境税業務 3,108千円 ・森林経営管理事業費補助金 8,828千円 ・薪・ペレットストーブの購入補助 600千円	2台	2台	年間当たりの薪・ペレットストーブの導入台数(各1台)
15	みどり環境交付金事業	継続	①	8,483 (3)	2,542 (62)	森林・林業に関わる普及啓発に取り組む。各学校で取り組む木工製作や緑化活動により、林業や木材等への関心向上を図る。 ・間伐材利用事業 401千円 ・地域連携学習事業負担金 241千円 ・森林所有者確認 131千円 ・遊学の森体験活動事業委託費 1,200千円 ・地域森林学習事業負担金 490千円 ・荒廃森林緊急整備事業 5,000千円【新規】	1活動	1活動	取り組み活動数
16	労働対策事業	継続	①	9,513 (3,513)	9,513 (3,513)	・常用労働者新規雇用奨励金 100千円×20名=2,000千円 ・新規学卒者採用促進奨励金 100千円×5名=500千円 ・勤労者生活安定資金原資預託 6,000千円 ・資格取得支援事業補助金 50千円×20名=1,000千円	10人	10人	年間新規雇用者数

令和8年度 主要施策事業概要

産業課

【3月議会資料】

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度 予算額 (一般財源)	R7年度 予算額 (一般財源)	事業概要及び政策目標	目標値		事業業績評価指数(KPI)
							R8年度	R10年度	
17	商工業活性化対策事業	継続	①	24,995 (15,093)	24,411 (12,576)	もがみ北部商工会、町内商工業事業所等の支援を行い、町内経済の活性化を図る。 ・新規開発事業補助金 800千円 ・もがみ北部商工会金山支部補助金 3,300千円 ・プレミアム付き商品券発行事業補助金 12,270千円 ・小規模事業者支援補助金 4,300千円 ・空き家空き店舗等活用支援事業補助金 1,500千円	100%	100%	プレミアム商品券発行事業者への支援率(補助回数/発行回数)
18	工場誘致対策事業	継続	①	1,925 (125)	2,837 (137)	町民の就業機会の拡大のため、町指定事業所のうち、産業振興条例に基づく新設又は拡充をした工場等に対する固定資産税相当額の助成金を交付する。	3件	3件	助成金件数
19	まちなか交流施設管理事業	継続	①	5,222 (5,218)	5,108 (5,104)	指定管理者もがみ北部商工会が街並みづくり資料館(蔵史館)を管理運営する。 ・街並みづくり資料館指定管理料 2,270千円 交流サロンぼすとの維持管理業務を委託する。 ・雪下ろし、雪囲い、清掃、庭木手入れ等 1,684千円			
20	交流推進事業	継続	①	21,789 (21,208)	18,558 (16,774)	観光・交流を推進するため、基盤の整備、交流事業の開催、観光PR活動などの事業展開を行い、交流人口の拡大及び関係人口の構築を図る。町観光協会の支援を行う。金山まつりを開催する。イベント等開催による町の賑わいを創出する。新たにインアウトバウンド推進に取り組む。 ・観光PR等各種広告料 632千円 ・観光・交流PR活動業務委託 500千円 ・金山型台湾向けインバウンドプロモーション事業委託料 4,857千円 ・観光対策事業補助金(観光協会へ) 9,000千円 (主な事業:金山まつり、街市、他観光協会事業、広告料等) ・神室山登山道整備刈払い 712千円、標柱等設置 100千円	170,000人	170,000人	交流人口

令和8年度 主要施策事業概要

産業課

【3月議会資料】

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度 予算額 (一般財源)	R7年度 予算額 (一般財源)	事業概要及び政策目標	目標値		事業業績評価指数(KPI)
							R8年度	R10年度	
21	総合交流促進特別対策事業	廃止		0 0	23,104 (23,104)	グリーンバレー神室活用事業に統合する。			グリーンバレー神室エリアの 利用者数
22	グリーンバレー神室活用事業	拡充	①	99,929 (89,929)	33,979 (25,589)	グリーンバレー神室の施設群を統合し、一括して管理運営する。 指定管理者ライズ・大平ホテル共同事業体が管理運営するグリーンバレー神室一帯施設等(総合交流促進施設、森林交流センター、ホットハウスカム口、神室キャンプ場、神室スキー場他)と、金山町森林組合が管理運営する「遊学の森」を互いに有効活用し利用者数を増やせるよう支援する。 ・グリーンバレー神室一帯施設等指定管理料 88,650千円			
23	神室スキー場の充実	拡充	①	34,760 (60)	27,009 (26,009)	指定管理者ライズ・大平ホテル共同事業体から提案のあった、ライズ・大平ホテルがつくるキッズエリアに、ベルトコンベアーを設置するもの。 運営部分はグリーンバレー神室活用事業へ統合する。	150,000人	150,000人	
24	ホットハウスカム口の活用	廃止		0 0	50,214 (22,114)	グリーンバレー神室活用事業に統合する。			
25	ホットハウスカム口整備事業	新規	①	407,000 (1,000)		老朽化したホットハウスカム口を改築する。 － 令和8年度着工、令和9年度完成の予定。 (一) 現行施設はできるだけ営業を続けながら建築を進める。 実施設計が中途であるため、工事費・委託料の概算金額の前払金相当額を予算計上。			

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度 予算額 (一般財源)	R7年度 予算額 (一般財源)	事業概要及び政策目標	目標値		事業業績評価指数(KPI)
							R8年度	R10年度	
1	金山育英会運営事業	継続	② ③	518 (517)	538 (537)	育英会の運営に係る事務的経費の計上。 ・制度理解の再確認と、帰省により家庭・地域との親睦を図るため奨学生懇談会(毎年8月16日)を開催する。 ・R5年度入学者以降、卒業後町内に5年間以上継続居住し、就労(公務員以外)した場合に半額を返還免除する(制度変更)。 ・看護師等返還免除補てん対象者への返還を行う。	2人	2人	育英会貸与免除者数
2	中高一貫教育実践事業	継続	② ③	400 (400)	3,471 (3,471)	金山中と新庄神室産業高校金山校で実践している連携型の中高一貫教育で、創郷学習(金山学)、インターンシップ、地域体験学習、英語学習活動の連携等、教育実践に対する補助金による支援を行い、地域貢献意識の醸成等を図る。また、特色ある支援として、生徒等が安定した学校生活を過ごせるよう中高連携型の特別支援教育支援を行う。 ・中高一貫教育実践事業費補助金 400千円	80%	80%	将来にわたり金山町に生活したいと感じている子どもの割合
3	新庄神室産業高校金山校魅力化推進事業	継続	② ③	44,994 (22,314)	62,005 (22,805)	金山校みらいサポート町民会議を組織し、新庄神室産業高校金山校の魅力化を推進するとともに、金山校の存続と地域の活性化を図るため、「地域みらい留学」事業に参画し、県外生等の受け入れと学生寮の運営管理を行う。また、金山校サークル活動を支援し高校の魅力化をHPを活用して発信する。(R7年度新入学者数12名中、金山中出身3名、地域みらい留学生4名) ・金山校魅力ある学校づくり支援事業補助金(スポーツ振興・ICT化教育・学習振興・資格取得の助成) 1,000千円 ・金山校地域サークル活動支援補助金 80千円 ・通学支援事業費補助金(町外生徒バス料金1/2補助) 1,089千円 ・金山校みらいサポート町民会議運営補助金 400千円 ・地域みらい留学参画事業(参画負担金) 3,190千円 ・金山校魅力化推進委託料(ポスター・HP作成委託料等) ・金山みらい留学学生寮の運営管理(学生寮:R8年度4棟) ・金山校魅力化コーディネーターの配置(人件費含)	20名	20名	新庄神室産業高校金山校の入学者数
4	小中学校特別支援教育推進事業	拡充	③	35,379 (16,979)	33,413 (11,413)	・年間を通して子どもの観察・相談を行い心身の発達に応じた適時適育を行うため、専門家による指導等をいただき教職員の資質向上に努める(園小連携支援含む)。 ・個別支援から授業づくりや体験活動を通じた特別支援教育を推進するため、教育支援専門員を配置(委託)する。 ・教育支援専門員業務委託料 1,342千円【新規】 また、各校へ教育支援員を配置し、児童生徒に対しよりきめ細やかな学習指導を実施する(人件費含)。 ・スクールソーシャルワーカーを配置(委託)し、問題を抱える児童生徒が置かれた環境の改善に向け学校や関係機関との連携を図りながら支援を行う。	概ね100%	概ね100%	個別の支援を必要とする児童生徒のうち、実際に計画が策定されている割合

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度 予算額 (一般財源)	R7年度 予算額 (一般財源)	事業概要及び政策目標	目標値		事業業績評価指数(KPI)
							R8年度	R10年度	
5	学力向上対策事業	継続	② ③	5,936 (3,936)	7,114 (5,014)	個人の理解度や習熟度に応じた学習意欲の向上と全ての児童生徒の 平等な学習機会の提供、家庭学習の定着化と継続のための学習環境 を整える。 ・外国語指導員の配置(人件費含) 小学校及び中学校へ外国語指導員を派遣し、コミュニケーション力の育 成と国際理解教育を推進する。 ・「グローバルミーティング」の実施(英語のコミュニケーション力向上を 目的に楽しみながら生活体験を行う)。 ・民間学習塾の専門講師による「イザベラ塾」の実施(通年開催) ・金山中学校各種検定受験料補助の実施(英語検定料(全学年)、数学・ 漢字検定料(希望者)を補助し学習意欲の向上を図る。)	100% 90%	100% 90%	英語検定受験率 英語検定合格率
6	スクールバス運行維持管理事業	継続	② ③ ④	44,695 (44,695)	44,207 (44,207)	遠距離等通学児童の登下校の安全確保や小・中学校の各種活動を支援 するためのバス運行(運転手人件費含む)や維持管理を行う。また、山 交バスを利用する児童生徒(上台・山崎)の通学費を全額補助する。 ・小中学校通学費助成金 1,716千円	100%	100%	町営バス運行カバー率
7	小学校施設整備事業	継続	② ⑥	14,571 (4,271)	7,833 (2,533)	施設の安全性を確保し、児童生徒が安心・安全に学校生活を過ごせる ための環境整備を図る。 ・校舎維持管理委託料 ・施設修繕工事費(旗高揚ポール塗装修繕・階段手摺取付工事・教室床 板改修工事(年次)・中庭タイル修繕工事・グラウンド内石階段補修工事 ほか)	100%	100%	必要箇所に対する整備率
8	小学校就学指導及び就学援助事業	継続	③	1,168 (1,071)	883 (798)	児童の教育的ニーズの把握と特別支援学校等の専門的な機関におけ る教育相談等を活用し、児童の適正な就学指導に努める。 ・学校医及び町委託医の協力のもと、新小学1年生を対象とした就学時 健康診断を実施する。 ・要保護及び準要保護児童生徒就学援助費 児童が楽しく学校生活を送れるよう経済的な支援を必要とする保護者 に対し、学用品費・修学旅行費等の経費の一部を援助する。 ・特別支援教育就学奨励費 特別支援学級に在籍している児童の保護者の経済的負担軽減を目的 とし、世帯の所得に応じ、学用品費・修学旅行費等の経費の一部を援助 する。	100%	100%	就学援助を必要とする保護者 への実施率

令和8年度 主要施策事業概要

教学課【学校教育係】

【3月議会資料】

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度 予算額 (一般財源)	R7年度 予算額 (一般財源)	事業概要及び政策目標	目標値		事業業績評価指数(KPI)
							R8年度	R10年度	
9	小学校教育用コンピューター 整備活用事業	継続	③ ⑤ ⑥	9,126 (4,066)	37,744 (20,349)	第2期GIGAスクールにおいて一人1台タブレット端末等のICT機器を授業等で有効に活用するため、専門知識をもつICT支援員を各学校に派遣する。また、教職員の負担軽減のため校務環境整備を図り、より充実した環境づくりを進める。 ・ICT教育機器のリース料、関連機器の修繕、設定委託、消耗品等 ・ICT支援員の活用(委託) ・Wi-Fiルーター等貸出通信料等	毎日	毎日	ICTの活用状況
10	中学校施設整備事業	継続	② ⑥	38,978 (2,678)	56,921 (2,851)	施設の安全性を確保し、児童生徒が安心・安全に学校生活を過ごせるための環境整備を図る。 ・校舎維持管理委託料 ・施設修繕工事費(消防用設備修繕・教室等エアコン設置工事・校舎棟天井照明LED化工事)	100%	100%	必要箇所に対する整備率
11	中学校学事体育奨励事業	拡充	② ③ ⑤	5,039 (4,815)	4,807 (4,583)	運動会等の学校行事への支援及び卒業生徒への記念品の予算計上。また、中学校総合体育大会等に係る選手派遣費用を補助する。部活動地域移行に向け各団体へ補助を行い土日の活動回数等増加につなげる。 ・部活動の地域移行指導者補助金 700千円【拡充】	80%	80%	保護者や児童生徒の学校生活満足度
12	中学校就学指導及び就学援助事業	継続	③	986 (904)	1,098 (1,016)	生徒の教育的ニーズの把握と特別支援学校等の専門的な機関における教育相談等を活用し、生徒の適正な就学指導に努める。 ・要保護及び準要保護児童生徒就学援助費 生徒が楽しく学校生活を送れるよう経済的な支援を必要とする保護者に対し、学用品費・修学旅行費等の経費の一部を援助する。 ・特別支援教育就学奨励費 特別支援学級在籍の生徒の保護者の経済的負担軽減を目的とし、世帯の所得に応じ、学用品費・修学旅行費等の経費の一部を援助する。	100%	100%	就学援助を必要とする保護者への実施率
13	中学校教育用コンピューター 整備活用事業	拡充	③ ⑤ ⑥	8,329 (3,329)	25,003 (12,499)	第2期GIGAスクールにおいて一人1台タブレット端末等のICT機器を授業等で有効に活用するため、専門知識をもつICT支援員を各学校に派遣する。また、教職員の負担軽減のため校務環境整備を図り、より充実した環境づくりを進める。 ・ICT教育機器のリース料、関連機器の修繕、設定委託、消耗品等 ・ICT支援員の活用(学力向上プロジェクト関連) ・Wi-Fiルーター等貸出通信料等	毎日	毎日	ICTの活用状況

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度	R7年度	事業概要及び政策目標	目標値		事業業績評価指数(KPI)
				予算額 (一般財源)	予算額 (一般財源)		R8年度	R10年度	
14	学校・家庭・地域の連携協働推進事業	継続	② ③	9,784 (7,584)	11,790 (9,790)	学校・家庭及び地域住民の相互の連携・協働を推進することにより、学校を核とした地域住民等の参画や地域の特色を生かした事業を実施する。 ・コミュニティースクールの運営、CSディレクターの配置(人件費含) ・放課後子ども教室の開催(学童クラブとの共同イベントも含む) ・学校活動の支援 ・やまがた子育て講座、幼児共育ふれあい広場の開催	240回	240回	放課後子ども教室開催回数
15	森の子ども図書コーナー事業	継続	② ③	1,191 (1,191)	1,117 (1,117)	乳幼児～児童期の発達に適した本に触れる機会を提供するため、蔵書の充実と読書活動の拠点としての事業を管理者である「ぎつねのボタン」と連携し実施する。 ・森の子ども図書コーナー図書購入	2,500冊	2,500冊	絵本の貸し出し冊数
16	適時適育事業	継続	② ③	101 (101)	110 (110)	園・小・中・高一貫教育を推進するため、町教育の基本理念「適時適育」に基づいた教育の実践、親育ちと町ぐるみの子育て支援体制の構築を図る。 子どもの人格形成に関わる保育者は、発達段階に応じた課題を理解し、支援の方策を的確に捉える必要があるため、外部委託は行わず、こども園で計画的にセカンドステップを実施する。	2回	2回	検討会議の回数
17	学生地域活動支援事業	継続	④ ⑤	425 (425)	300 (300)	大学生が町内で地域づくり活動(企画・立案・調査・行事参加等)を行う際の支援を行う。 ・宿泊費の補助、地域への案内、輸送等支援 ・山形大(チーム道草・人文学部)、東北芸工大、横国大、その他	4大学	5大学	受け入れ大学数
18	青少年健全育成活動事業	継続	② ③	734 (709)	735 (710)	青少年健全育成のため、青少年健全育成町民会議と青少年推進委員の活動を支援する。 ・青少年健全育成に関する啓発活動 ・最上広域青少年指導センターとの連携	1回	1回	町民会議の開催回数
19	歴史的財産の保全・活用事業	継続	④ ⑤	567 (417)	503 (353)	文化伝承、有形・無形の文化財の発掘・保全・継承について、調査・研究を行うとともに、町にとって重要な文化財を保存するための活動を行う。伝承芸能の保全継承するために、関係団体の活動支援を行う。	1回	1回	審議会の開催回数
20	公民館管理運営事業	継続	④ ⑤ ⑥	30,665 (13,341)	16,990 (16,481)	中央公民館及び農村環境改善センターの適切な運営・維持管理を行い、町民が利用しやすい環境を整備する。 ・施設改修、更新工事(トイレ、自動ドア、消防用設備、エアコン、カーテン)	360日	360日	年間開館日数
21	区長・公民館長連絡協議会活動推進事業	継続	④ ⑥	2,071 (1,071)	1,403 (1,403)	地域づくり・地区活動の核となる区長・公民館長連絡協議会の活動を支援する。 ・区長・公民館長連絡協議会研修への参加補助を行う。 ・地域モリアゲマルシエの開催地域・地区に対し補助を行う。	6回	6回	役員会の開催数

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度 予算額 (一般財源)	R7年度 予算額 (一般財源)	事業概要及び政策目標	目標値		事業業績評価指数(KPI)
							R8年度	R10年度	
22	中央公民館図書活動事業	継続	⑤	211 (211)	186 (186)	中央公民館図書室の管理・運営、図書の購入・登録、町民に対して貸し出しを行う。 ・地区及び県と連携した啓発活動を行う。	1,300人	1,300人	本貸し出し登録者数
23	地区公民館整備事業	拡充	④ ⑥	1,972 (1,972)	1,297 (1,297)	地区から要望のあった地区公民館整備(工事・修繕・備品整備等)に対して、補助金を交付する。 補助率を全地区一律60%とし、補助限度額上限の引き上げも実施する。【拡充】	100%	100%	要望箇所に対する整備率
24	金山町公民館大会・生涯学習推進大会	継続	④ ⑤	315 (315)	46 (46)	公民館大会・生涯学習推進大会を開催する。区公連、女性団体連絡協議会等の関係団体との連携を図りながら、町の課題解決に関連する学習の機会と、意見交換の場を提供する。	150人	150人	公民館大会参加者数
25	社会体育一般運営事業 (スポーツイベントの開催)	新規	④ ⑤	3,105 (3,105)	1,674 (1,674)	町制施行100周年記念事業を通常開催事業へ移管し、健康づくりの推進と賑わいの創出を図る。 ・ウォーキングイベントの開催 ・カムロトレイルラン大会の支援 プロスポーツに触れ、スポーツへの意識を向上させる。	年1回	年1回	ウォーキングイベント開催数
26	スポーツ推進委員活動推進事業	継続	⑤	983 (983)	726 (726)	スポーツ振興と普及、健康づくり推進のために、事業等の企画・立案・実施を行う。また、金山健康ふれあいスポーツクラブの役員及びスタッフとして従事し、活動を支援する。地区・県・東北大会等の研修会への参加費を補助をする。	年6回	年6回	スポーツ推進委員会の開催数
27	スポーツ振興事業 (金山健康ふれあいスポーツクラブ活動支援事業)	継続	③ ④ ⑤	1,500 (1,500)	1,500 (1,500)	・健康づくりプロジェクト及びスポーツ活動に関する支援を行う。 ・中学校ジュニアクラブ(部活動補完)の支援を行う。 ・スポーツ少年団活動、事務の支援を行う。 ・主催・共催等スポーツイベントに関する支援を行う。 ・スポーツクラブに関する広報・PR活動、SNSの運用を行う。 ・公共施設の開放・運営・維持管理を委託する。 ・部活動地域移行の受け皿として運営を行う。	400人	400人	会員数
28	スポーツ優秀選手激励金交付事業	継続	⑤	700 (700)	700 (700)	スポーツ種目で東北大会及び全国規模の大会等に出場する選手・チーム等に対して、激励金を贈呈する。または、記念品を贈呈する。	100%	100%	対象者への贈呈率
29	クロスカントリースキー強化事業	継続	⑤	4,168 (4,168)	4,077 (4,077)	金山町クロスカントリースキー強化委員会に事業を委託して、小・中・高各クラスの選手育成と競技力向上のための強化事業を行う。小学生の普及・啓発活動を行う。 ・クロスカントリースキーコースの管理・運営及び整備等を行う。 ・金山中、新庄神室産業高校金山校の町応援団を結成し、大会応援を行う。	15人	15人	小学生から高校生までの全国大会出場者数

令和8年度 主要施策事業概要

教学課【社会教育係】

【3月議会資料】

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度 予算額 (一般財源)	R7年度 予算額 (一般財源)	事業概要及び政策目標	目標値		事業業績評価指数(KPI)
							R8年度	R10年度	
30	体育施設管理運営事業	継続	④ ⑥	16,205 (5,505)	5,442 (5,292)	体育センター、町民グラウンド、休日・夜間の学校体育施設の維持管理・運営等を行う。 ・施設改修、更新工事(トイレ、バスケットリング)	360日	360日	体育施設の開放日

令和8年度 主要施策事業概要

教学課【学校共同調理場】

【3月議会資料】

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度 予算額 (一般財源)	R7年度 予算額 (一般財源)	事業概要及び政策目標	目標値		事業業績評価指数(KPI)
							R8年度	R10年度	
1	学校給食共同調理場運営事業	継続	② ③ ④	82,560 (40,906)	76,352 (44,112)	小学校及び中学校に、安全・安心な学校給食を提供する。適正な施設の運営・維持管理を行う。 子育て支援策の一環として、令和7年度から実施している児童・生徒の給食費無償化について、令和8年度においても継続して実施する。 また、令和8年度から小学校課程を対象にした学校給食費の抜本的負担軽減(月額5,200円 国1/2、県1/2)のための交付金が創設される。 ※学校給食共同調理場調理員及び運転手の人件費を含む	100%	100%	給食提供予定日の提供率

No.	事業名	区分	基本 目標 番号	R8年度	R7年度	事業概要及び政策目標	目標値		重要事業業績評価指数(KPI)
				予算額 (一般財源)	予算額 (一般財源)		R8年度	R10年度	
1	町立金山診療所運営事業	継続	②	231,200 (94,753)	228,800 (89,937)	<p>標榜する診療科目(内科、外科、小児科、精神科)を確保するとともに、訪問診療・訪問看護体制の強化や他の医療機関との連携を推進する。また、今後を見据え、常に医師、内視鏡、放射線等の医療従事者の確保を目指しながら、町内唯一の医療機関であり、町民の「かかりつけ医」としての役割を果たし安定した経営に努める。 【一般会計繰入金99,783千円 内訳:運営費84,349千円、医療機器整備費75千円、公債費15,359千円)</p> <p>診療日数 外来241日</p> <p>①医療機器整備・施設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・X線骨密度測定装置更新 ・心電図検査装置更新 <p>②外来の1日平均患者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年1月31日現在 外来44.2人 ・令和6年度実績 外来43.8人 ・令和8年度(積算人数) 外来46.0人 <p>※会計年度任用職員の人件費含む</p>	46.0人	43.0人	1日平均外来患者数(健康診断、各種予防接種等は含まない)